

令和元年6月14日

関西電力株式会社
美浜発電所長 藤井大士 殿

美浜原子力規制事務所
統括原子力運転検査官 馬場康夫

安全文化・組織風土劣化防止に係る取組の総合評価について

平成30年4月1日から平成31年3月31日に行われた、美浜発電所における安全文化醸成活動については、下記のとおり評価しましたので通知します。

記

【総合所見】

今年度の計画にあげた取組は、発電所全体で実施されたことを確認した。また他発電所で発生した労働災害に関し、工事を一旦中止し、安全が確認された工事から順次再開するなど、「事故・故障等の未然防止に取り組む組織」の定着・改善が図られていることから、安全文化・組織風土の劣化防止に係る取組状況については、「継続的な改善が行われてきている。」と評価する。

また、安全文化・組織風土の劣化兆候については、平成29年度同様に「作業管理」の要素で若干の懸念があるため、「さらに傾向を見るため継続した監視を必要とする。」と評価する。

平成30年度の安全文化評価結果を踏まえPDCAを廻し、なお一層の安全文化の醸成を進めて頂きたい。

以上